



姉妹都市締結20周年を契機とした 福岡市・アトランタ市の青少年交流の活性化

福岡市総務企画局国際部国際交流課

はじめに

福岡市は、アメリカ・オークランド市、中国・広州市、フランス・ボルドー市、ニュージーランド・オークランド市、マレーシア・イポー市、韓国・釜山広域市、アメリカ・アトランタ市、ミャンマー・ヤンゴン市の8つの都市と姉妹都市、友好都市を締結しています。

これらの都市とは、高校生などの青少年交流、福岡市内や姉妹都市でのイベント出展を通じた相互理解の促進、地場企業が海外ビジネスへつなげる機会を提供する経済交流など、都市ごとの特性や強みに応じた交流を実施しています。

2025年はアトランタ市との姉妹都市締結20周年記念の年であり、青少年交流のさらなる活性化・拡充に向けて、青少年訪問団相互派遣事業の覚書締結、姉妹校締結の2つの取り組みを行ったので、報告します。

① 青少年訪問団相互派遣事業の覚書締結

取り組み内容

福岡市とアトランタ市は、高校生を相互に派遣し、学校体験やホームステイなどを通じて青少年交流を行う「青少年相互派遣事業」を姉妹都市締結以前の1996年から実施しており、これまでに約180人が団員として両市を往来してきました。

アトランタ市から福岡市に派遣された高校生は、高校生がいる家庭にホームステイし、受入家庭の生徒とともに通学して高校を体験するとともに、文化体験や市内小中学校での交流にも参加します。交流に参加した福岡市内の学校からは、「英語がネイティブの同年代の学生と日本にしながら交流し、英語で意思疎通ができた経験は、英語の学習意欲向上に直結する」といった声も寄せられており、異文化交流の促進やグローバル人材育成に寄与していると考えています。

福岡市からアトランタ市に派遣された高校生は、ホームステイや学校体験、企業訪問などに参加します。参加した学生からは「現地高校生やホストファミリーとの交流を通して、多様な価値観に触れ、自分の考え方や将来の視野が広がった」「異文化を実体験することで、日本や福岡の良さを再確認できた」「海外で会社を訪問し、そこで働く日本人との意見交換を通じて、将来の可能性や憧れが大きく広がった」などの意見が寄せられ、満足度の高い事業となっています。

姉妹都市締結20周年を契機とした発展

本事業は参加者の満足度が高く、参加希望者も多い一方で、派遣学生の選考やホームステイ先の選定、学校での受け入れ、そして金銭的なサポートなど、さまざまな団体の協力で成り立っています。このため、継続的な事業運営のためには、関係者の継続的な協力や拡充が必要となっていました。そこで、姉妹都市締結20周年を契



締結式の様子、式では福岡市・アトランタ市の代表生徒があいさつを行いました（写真中央）

機として関係者間で協議を重ね、「福岡・アトランタ青少年訪問団相互派遣事業に関する覚書」を締結することとなりました。覚書には、福岡市から派遣する高校生がグローバルに活躍する姿を具体的に描けるよう、米国で働く日本人との意見交換の機会を創出するなど、民間企業との連携も重要であることを踏まえ、デルタ航空会社と株式会社大韓航空も参画しています。

覚書の締結式は、姉妹都市締結 20 周年記念行事の一環として実施され、福岡市からアトランタ市に派遣された高校生 8 人も出席しました。式典では、両市の代表生徒が事業への思いと、今後の抱負を述べました。

② 姉妹校の締結

交流のきっかけ

2022 年にアトランタ市教育委員会および在アトランタ日本国総領事館から、アトランタ市の公立学校 Coretta Scott King Young Women's Leadership Academy (以下、CSKYWLA) で日本語を学習する生徒と、福岡市の高校生との交流を行いたいという提案をいただいたことをきっかけに、福岡市立福翔高等学校(以下、福翔高校)と CSKYWLA との交流が始まりました。

姉妹校の締結へ

交流はビデオレターの交換からスタートし、2023 年には CSKYWLA の生徒 7 人と教員 2 人が来福し、福翔高校で交流行事を実施しました。その後もビデオレターによる交流を続けてきました。両校には、今後も生徒と教職員の交流を通じて異文化理解を深め、オンライン交流などを活用しながら教育の発展に努めたいという共通の思いがありました。こうした背景を踏まえ、アトランタ市との姉妹都市締結 20 周年となる 2025 年に、姉妹校締結を行うことになりました。

2025 年には、5 月に CSKYWLA の生徒 4 人と教員 1 人が福翔高校を訪問し、生徒宅でのホームステイなどを通じて親睦を深めました。また、8 月には福翔高校の生徒 6 人と校長、教員 1 人がアトランタ市を訪問し、CSKYWLA の学校体験やホームステイを通じて、海外の生活や文化を体験する相互交流を実施しました。さらに、福翔高校の生徒が CSKYWLA を訪問しているタイミングに合わせて姉妹校締結式を開催しました。式では、両校の生徒が司会を務め、互いの国の言葉であいさつを行うなど、すでに深まっている両校生徒の絆が感じられ



CSKYWLA
での交流の
様子



姉妹校
締結式



両校生徒に
よる
あいさつ

ました。また、今後も後輩たちに交流の機会を引き継ぎたいという強い思いが伝わる式典となりました。

さいごに

姉妹都市との周年記念の年は、両市にとって交流を一層盛り上げる機運が高まり、新たな関係者を巻き込みながら、次の 10 年間を見据えた取り組みを検討する貴重な機会となります。今回の福岡市とアトランタ市との青少年交流では、企業の参画や新たな姉妹校の誕生など、姉妹都市間のつながりをさらに活性化させる成果につなげることができました。また、周年行事の企画や協議を通じて両市の担当者同士の絆もさらに深まりました。

今後も姉妹都市との連携を強化し、福岡の未来を担う若者が、姉妹都市交流を通じてグローバルに活躍する人材へと成長できるよう、さまざまな機会を捉えながら、青少年交流のさらなる活性化に取り組んでまいります。